

事業所名

にじいろふたば

支援プログラム

作成日

2025年

1月

18日

| | | | |
|-----------|---|---|---|
| 法人（事業所）理念 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの個性を未来へと繋ぐ架け橋となる。 ・専門性を活かし安心を届け社会に貢献する。 ・利他の心をもってお互いの信頼関係を築く。 | | |
| 支援方針 | 安心して過ごせる環境を提供し、他児や職員と関わることが楽しいと感じてもらえるよう努めながら児童の「できること」を増やしていけるよう支援します。 | | |
| 営業時間 | 11時00分から | 17時00分まで | 送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・安定した通所サイクルや通園ができるよう、保護者と連携を取りながら生活リズムを整えるサポートを行います。 ・自身の健康面に関心を持ち、病気の予防に必要な活動(手洗い等)を理解し、行えるよう支援します。 ・排泄、衣服の着脱、荷物管理、お片付けなど、生活習慣や身の回りのことが自分で整えられるよう支援します。 | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・サーキット活動やトランポリン、マット運動を通じ、跳ぶ、くぐる、回る、起き上がる、寝ころぶ、等の基本的運動機能の向上を目指します。 ・バランスストーン、段ボール、ボールプール、トンネル等を通じ、ボディイメージ（身体感覚）を育みます。 ・体幹トレーニングを通じ、姿勢保持や怪我の予防、バランス感覚や運動能力の向上を目指します。 ・風船を口や道具を使って膨らませたり、シャボン玉を吹いたり、遊びの中で楽しくさまざまな身体的動作を練習します。 ・ウッドビーズ、紐通し、紐結び、パズル、ドミノ、折り紙、製作などの活動を通じ、指先の巧緻性を育みます。 ・迷路、積み木、工作、製作活動を通じて、様々な目と手の協調運動の経験を積みます。 ・ハサミ、鉛筆、ペン、のり、スティックのり、スプーン、フォーク、箸など、道具の適切な使い方を習得できるよう支援します。 ・感覚に過敏が見られる場合は、特性に理解を示しながら少しずつ苦手を克服できるようにご家族と連携して慎重に支援します。 | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな成功体験を重ねることで、自分に自信を持ち、新しいことに挑戦する意欲を育みます。 ・自己感情認識と自己感情統制ができるようになるために、本人の感情に寄り添いながら見通しを立てたり、状況を言語化しながら支援します。 ・思い通りにならないことが起きた際には、どうしたら良いか自ら考えられるよう様々な選択肢を提示しながら、本人が納得いく形と一緒に模索します。 ・今は何をすべきか時間か理解できるよう、本人にとって分かりやすい伝え方を見つけ実行することで、場面の切り替えや適切な行動を身に付けられるよう支援します。 ・落ち着いて集団の中で過ごせるよう、環境の整備と事前の見通しが立つ工夫をしながら支援します。 ・集団には様々なルールが存在し、それを守らなければならないことを理解できるよう繰り返し分かりやすく伝え支援します。 ・人の話をよく聞き、理解して行動ができるように支援します。 ・危険認識を高めるため、危険予知力を育みます。 | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の気持ちや発言を受け止め、本児が自信を持って会話することができるよう促します。 ・気持ちを代弁したり意思の確認を重ねていく中で、自ら伝えようとする気持ちが芽生えるよう支援します。 ・人の目を見て話をしたり、聞けるようになるよう、コミュニケーションの基本が身につくよう支援します。 ・目の前の状況に合った会話ができるようになるよう、分かりやすい言葉や表現で会話を楽しみながら支援します。 ・威嚇行為や我慢をするのではなく、ことばを使って相互理解ができるよう、仲立ちをしながら支援します。 ・文字に興味を持つことから始め、平仮名や数字の書き方を支援します。 | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・他児と関わる楽しさを感じながら係りを築き、特定のお友達だけでなく多くのお友達と上手に関わりが持てるよう支援します。 ・他児と自分の違いなどを感じ、他者を意識した行動がとれるように支援します。 ・集団生活を送る中でルールやすべきことなどを理解し、協調性を養えるよう支援します。 ・社会や集団の一員として、自分ができていることについて考え、褒められたり喜んでもらう体験を通じて道徳心や人助けの心を育てます。 | |
| 家族支援 | お子さまの主体性を大切にしながら周囲ができることをご家族と一緒に考えたり、お困りごとをお聞きするような機会を増やし、情報共有を行います。 | 移行支援 | 入園や小学校入学を見据え、園や進路選択に際しての相談援助及び情報提供を行います。 |
| 地域支援・地域連携 | お子さまの特性を踏まえた一貫した支援を行なうため、園と情報共有をし、お子さまの得意不得意の把握、言葉かけのタイミング、コミュニケーション手段等を擦り合わせるなどの連携・支援を行います。 | 職員の質の向上 | 月に3度外部講師をお招きして、職員力量向上の研修を行っています。 |
| 主な行事等 | 外出イベント：トランポリンハウス、ピザ職人体験、落合公園、四季の森、神明公園、航空館、消防署、ぐりんぐりん、プラネタリウム、駄菓子屋さんへのお買い物等 料理イベント：パフェ、パイ、クッキー、クレープ、スイートポテト、ココアプリン、お月見団子、パン、恵方巻、おにぎり等をみんなで作ります。 実験イベント：スーパーボール作り、スライム作り、お魚先生による魚の三枚おろしを見てみよう等 製作イベント：オリジナルバッグ、オリジナル傘、バスボム、毛糸で動物づくり、クリスマスリース、スノードーム等を作ります。 季節イベント：ピクニック、夏まつり、スイカ割、トリックオアトリート、クリスマスパーティ等、季節の行事に合わせて開催します。 | | |